

# 【視察調査報告書】

委員会名	次世代支援・高齢社会対策特別委員会
派遣委員名	【委員】 10名 中島正寿委員長、岸田功典副委員長、日下部広志委員、若林修委員、小林秀司委員、伊藤忠之委員、安藤修三委員、青柳有希子委員、鈴木玲央委員、荻田米蔵委員
日 程	令和2年（2020年）11月9日（月）
視察先一覧	1 八王子市若者総合相談センター 八王子市若者総合相談窓口の運営について 2 東京都調布市 調布市子ども・若者総合相談支援事業について
選定理由	本特別委員会では、「これからの若者支援の取り組みについて」をテーマとし、調査・研究を実施している。その調査の一環として、本年11月4日に開設された、本市の若者総合相談センターを視察するとともに、本市に先駆けて、若者への総合相談事業を実施している調布市において、事業の状況・推進体制を視察し参考とするため。
意見・感想 (八王子市について)	<p>【中島正寿委員長】</p> <p>センターの取組は、今年度からスタートした子ども・若者育成支援計画の柱の一つと見ている。訪問支援も含めた相談環境の充実、若者が立ち寄りやすい居場所づくりは画期的な取組。理事長からも話があったように、地域と顔の見える関係を築くことは非常に大事であると感じた。目標は中々高いと思うが、地域、地元企業、大学等豊富な地域資源がある本市らしい取組が期待できると考える。</p> <p>【岸田功典副委員長】</p> <p>できたばかりの施設で非常にきれいだった。場所は、京王八王子の駅前だが、少し分かりづらい印象を受けた。この先の展望については、しっかりとしたビジョンがあり先行きが期待できる印象を受けた。様々な問題を抱える若者の支援をしっかりおこなっていただきたいと考えている。</p> <p>【各委員からの意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業の市民への周知が特に重要だと感じた。</li> <li>・1人でも、2人でも、この施設を通して社会参加できることを期待する。</li> <li>・受託した指定管理者は経験値もあり期待がもてると感じた。</li> <li>・駅からも好アクセスであり、相談者が赴きやすい立地環境と感じた。</li> <li>・設備が整っていない印象を受けた。アニメやゲームといった興味を引くものの、タブレットの活用など、若年層が求めるものの準備が必要と感じる。</li> <li>・地域組織との連携など、支援できることがあれば協力していきたい。</li> <li>・若者の居場所の提供としてセンターをつくった意義は大きいと感じる。</li> <li>・1度ではなく、何度でも立ち寄れるような居場所づくりに期待する。</li> <li>・拠点ではあるが、まずは訪問を主軸に展開することが重要と感じた。</li> </ul>

【中島正寿委員長】

調布市は平成27年10月から同事業を展開しており、悩みをもつ若者の、“抱え方”のようなノウハウを既に一定程度把握されているように思えた。調布市は相談事業、学習支援事業、居場所事業の3事業連携を固めつつあるが、これを支える優秀な人材はフル回転という印象も受けた。地域、大学、企業等の連携、協力のあり方は本市も大いに参考になる。本市は調布市の取組を参考に“人財”を厚く、連携の工夫を講じてほしい。

【岸田功典副委員長】

行政と社会福祉協議会がしっかりと連携が取れていて、支援システムがしっかりと出来上がっていることを実感した。予算もしっかりと確保し、まさに本市が目指す理想像に近い形をすでに実現している印象を受けた。調布市を見習ってしっかりと取り組んでいかなければならないと考える。

【各委員からの意見等】

- ・社会福祉協議会の方や学生、地域の方など多くの人が関わり、みんなで支え合うという意気込みも、担当者の方の話から伝わり、強く心に残った。
- ・本事業は1契約を3つの課の予算で組む事業であり、俗に言う縦割行政の壁を破り、市の所管との調整に長けている感があった。
- ・本市の若者相談センターと情報共有しながら、進めることが大切と感じた。
- ・社会福祉協議会が受託し運営しているが、当該団体の入居する調布駅ロータリーと接する好立地のビルは、1棟を使用し、使用可能スペースなど、スケールメリットを活かし、同事業を積極的に取り組んでいると感じた。
- ・学齢期に特化して事業を行っているところが、八王子市との違いだと感じた。施設面や、人的資源の面をどのようにカバーしていくかが重要だと感じた。
- ・社会福祉協議会が、学習支援と若者相談を担い、多くの学生ボランティアが参加していることが特徴的であった。学習支援との架け橋になっているので、比較的年齢が若い方々の支援につながっている。本市でも、学習支援を生活自立支援課と設置された相談センターが連携を深められれば、支援が継続的に行えると思う。
- ・安心感を得る居場所づくりとしての取組みが進んでおり、その後の対外との関係性構築についての連携体制が課題となっているのを感じた。

意見・感想  
(調布市について)

視察の様子



八王子市若者総合相談センター



調布市総合福祉センター